

新型インフルエンザに関する 近畿ブロック知事会からのメッセージ

新型インフルエンザの感染が国内で確認されて以来、国民の皆さん、事業者の皆さんには、大変なご心配やご苦勞をいただいていることと存じます。

関西においては、修学旅行をはじめとする旅行の中止や延期が相次ぎ、旅館・ホテル、飲食店、土産物店、交通機関等観光関連産業に、深刻な影響が生じているところです。

今後も、旅行者が関西を敬遠する状況が長引けば、とりわけ中小企業を中心に収益が悪化し、関西経済自体の活力が大きく削がれることは避けられない状況にあります。

これまで、関係自治体では、医療機関や学校等関係機関とも連携しながら、国民の健康を第一に、徹底した感染防止・拡大防止策を、不眠不休の体制で進めてまいりました。これにより、感染は、点的なものにとどまり、広がりを抑えとともに、重症者を出すことなく、終息方向へ向かっています。

関西は、歴史・自然・文化からアミューズメントに至るまで、個性に富んだ魅力あふれる地域です。我々は今後とも、安心・安全を確保しながら、おもてなしの心をもって、全国の皆さんをお待ちしています。どうか、関西へお越し下さい。

平成 21 年 6 月 2 日

近畿ブロック知事会

福井県知事	西川 一誠
三重県知事	野呂 昭彦
滋賀県知事	嘉田由紀子
京都府知事	山田 啓二
大阪府知事	橋下 徹
兵庫県知事	井戸 敏三
奈良県知事	荒井 正吾
和歌山県知事	仁坂 吉伸
徳島県知事	飯泉 嘉門
鳥取県知事	平井 伸治